

入 試 要 項

総合型選抜（飛び入学）

桐朋学園大学音楽学部

2027



目次

総合型選抜（飛び入学）（1年次入学）募集要項.....	1
二次試験・課題.....	4
出願書類記入上の諸注意.....	6
二次試験受験上の注意.....	6
入学手続、入学金・授業料等.....	7
奨学金制度・学生会館.....	8
交通機関案内図.....	10

事前に準備するもの

<ダウンロードする書類> P.3 参照

- | | |
|-------------------------|------------------|
| ・総合型選抜（飛び入学） 志願票 | ・総合型選抜（飛び入学） 推薦書 |
| ・総合型選抜（飛び入学） 受験曲目票 | ・受験証、出願書類送付先票 |
| ・総合型選抜（飛び入学） 志望理由・活動報告書 | ・桐朋学園音楽部門学生会館入居願 |

<出願手続きのために用意するもの> P.3 および P.6 参照

- ・レターパックライト(ダウンロードした出願書類送付先票を、宛名欄に貼付する)
- ・受験証返送用封筒（長3封筒に 410円分の切手を貼付し、配達先の住所、受験生の姓名を「様」書きにて記入する。封筒の右下には専攻する楽器名等を記入すること）
- ・写真2枚（背景なし、正面上半身脱帽、3ヶ月以内に撮影したもの、タテ4cm×ヨコ3cm）

桐朋学園大学 アドミッション・ポリシー

アドミッション・ポリシー

- ・音楽表現に対する能力や意欲を有し、自己の目標を持っている者
- ・音楽文化に関する知識と技量を習得し、社会の発展に貢献する意思のある者
- ・音楽文化の領域を学ぶために必要な理解力・構想力を持っている者

入学選抜試験で課す課題により、アドミッション・ポリシーで明記した次の能力を測る。

（表現・意欲・関心・創造的思考の分野）

- ・音楽表現に対する能力や意欲を持っている者
- ・自分なりの音楽表現を究める努力をしている者
- ・自己の目標を持ち、専攻分野の修得に強い意志を持っている者
- ・音楽表現を通して、社会の発展に貢献する意思のある者

（知識・技能の分野）

- ・音楽分野に関する基礎的な知識と技能を習得している者

（理解・判断の分野）

- ・音楽文化の領域を学ぶために必要な理解力・構想力を持っている者

本学で取得できる学位： 学士（音楽）

本学で取得できる資格： 高等学校教諭一種免許状及び中学校教諭一種免許状

総合型選抜（飛び入学）（1年次入学）募集要項

趣旨・目的

飛び入学は、一人一人の能力・適性に応じた教育を進める観点から、特定の分野で特に優れた資質を有する者に早期に大学入学の機会を与え、その才能の一層の伸長を図ろうとする制度です。

本学も、才能豊かであり、かつ著名なコンクール等で入賞経験を有する生徒に対する飛び入学制度を設け、国際舞台で活躍できる若者を育成します。

合格者は、初年次、入学試験の成績により特待生として授業料の全額または一部の学納金が免除されます。

募集人員 若干名

募集専攻 音楽学科

[ピアノ専攻]
[弦楽器専攻] ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス
※その他の専攻は募集しない。

出願資格

以下の条件をすべて満たす者であって、高等学校長等が責任をもって推薦するもの

1. 現在、高等学校2年（中等教育学校5年）に在学している者で2027年3月31日において年齢が満17歳以下の者〔高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験合格者は、満17歳の者〕
2. 専攻として志願する楽器等演奏に関して優れた能力を有し、かつその学修に積極的な意欲を持つ者
3. これまでに国内外のコンクールや演奏活動において、顕著な実績を有している者

留意事項

1. この学生募集により入学した者は、高等学校等の卒業資格はありません。ただし、大学での一定の単位の修得状況をもとに、高等学校において3年の課程を修了した者と『同等以上の学力』を有することを文部科学大臣が認定することができます。
2. 入学後やむを得ない事情により中途退学し、他大学に転入学または再入学を志願する場合にはそれぞれの大学の個別審査を得た後、大学入学試験が認められることがあります。

選考方法

一次試験は書類審査、二次試験は専攻実技・面接により、合否を決定する。（二次試験課題はP.4参照）

二次試験会場

本学〔仙川キャンパス または 調布キャンパス〕（P.10参照）

入学検定料

55,000円

出願期間・方法

①入学検定料納入期間	2026年11月9日（月）9時00分～11月19日（木）23時59分
②出願書類郵送期間	2026年11月9日（月）～11月19日（木）必着

②出願書類郵送期間に、レターパックライトに出願書類を同封して送付すること。

試験日程・合格発表

	試験日程	合格発表
一次試験	書類選考	11月30日（月） 18時（予定）
二次試験	ピアノ 12月15日（火） 弦楽器 12月16日（水）	12月18日（金） 16時（予定）

※ 合格者発表は「受付番号」を本学ホームページに発表する。

出願手続

1. 受付の流れ

STEP 1 出願書類のダウンロード

- ① 以下の URL にアクセスし、「WEB 出願申請準備フォーム」に入力・送信

URL : <https://www.secure-cloud.jp/sf/1603091778nUTKUbZn>

- ② 「sf@secure-cloud.jp」より受付完了メールを受信
③ メールに記載された URL より「出願書類」を確認
④ 必要書類をダウンロードし、印刷・記入



※受付完了メールを受信できるよう事前に@secure-cloud.jp のドメイン解除設定を行うこと。
利用する携帯キャリアにより迷惑メールに振り分けられる場合があるので確認すること。
※また、その後の連絡用に@tohomusic.ac.jp のドメイン解除設定も行うこと

STEP 2 入学検定料納入

出願期間内に振り込み手続きを行う。（下記 2「入学検定料納入方法」を参照）

STEP 3 出願書類・入学検定料振込明細の郵送

出願書類及び STEP 2 で入学検定料を振り込みしたことが分かる書類をレターパックに同封して郵送

2. 入学検定料納入方法

STEP 1 の必要書類をダウンロード印刷・記入の後、納入期間内に振込み手続きを行うこと。

<振込先>	<ul style="list-style-type: none"> ・みずほ銀行調布支店 当座 9778 ・三菱 UFJ 銀行仙川支店 当座 49612 ・三井住友銀行国領支店 当座 1015159
<振込先口座名義>	学校法人桐朋学園音楽科 [ガク)トウホウガクエンオンガクカ]
<注意事項>	<p>振込みの際は、 <u>振込人名義を「受験者名」とし、名前の前に「1132」と加えること。</u> (例：1132 トウホウ タロウ)</p> <p>[注] 出願が受理されている場合、入学試験を受験しなくても払込済みの入学検定料は返還しない。</p>

3. 出願書類

下記書類に必要事項を記入し、出願書類送付先票を貼付したレターパックライトに同封し郵送する。

a) 総合型選抜（飛び入学）志願票・受験曲目票

記入方法については、P.6を参照。

b) 総合型選抜（飛び入学）志望理由・活動報告書

受験者本人が、ペン書きで記入すること。

c) 受験証（写真貼付）

必要事項を記入し、所定の枠に写真（タテ4cm、ヨコ3cm、正面上半身無帽、3ヶ月以内に撮影したもの。なお、裏面に氏名を記入のこと）を貼付する。

d) 調査書

出身学校長が出願3ヶ月前に作成した文部科学省所定様式による「調査書」を提出する。

ただし、出身学校から調査書が得られない場合は、出身学校長が発行する「成績証明書」に代えることができる。なお、いずれの場合も厳封したものに限り。

外国の学校に在学している場合は入試係に問い合わせること。

e) 推薦書（本学指定用紙）

専攻実技指導者が作成し厳封したもの1通、及び高等学校長が作成し厳封したもの1通の計2通を提出する。ただし、出身学校から推薦書が得られない場合は、その理由とともに届け出ること。

f) 桐朋学園音楽部門学生会館入居願

入居を希望する者のみ提出する。

g) 入学検定料を振り込みしたことが分かる書類

ATMのご利用明細書のコピー、ネットバンキングでの振込後の画面を印刷したもの等。

h) 受験証返送用封筒

長3封筒に410円分の切手を貼付し、配達先の住所、「様」書きの姓名および右下に専攻する楽器名等を記入する。

4. 個人情報の取り扱いについて

本入学試験以外の目的では使用しない。

出願先・問い合わせ先

〒182-8510 東京都調布市若葉町1-41-1 桐朋学園大学音楽学部 事務局入試係

電話：03-3307-4122（直通） メール：exam@tohomusic.ac.jp

問い合わせ時間：月～金：午前9時～午後4時

（祝日や長期休暇期間中の事務局閉室日は対応できません。）

※「調査書」に関するお願い（この内容を在学している学校へお示しください）

調査書は、通常、高等学校卒業生および卒業見込みの者が対象ですが、総合型選抜（飛び入学）志願者については、高等学校2年次修了見込の者が対象となりますので、基本的には2年次修了見込として調査書の作成をお願いします。

また、作成にあたり次の点にご留意いただきますようお願いいたします。

- 1) 「卒業・卒業見込」を記入する欄は、未記入のまま構いません。
- 2) 「各教科・科目の学習の記録」の「第2学年」の評定欄は、第2学年の1学期（2期制の場合は前期）の成績をもとに見込で評定をご記入ください。
- 3) 「各教科の評定平均値」は、第1・2学年の評定の平均をご記入ください。
- 4) 「学習成績概評」については、参考のため2025年度卒業生の段階別人数をご記入ください。

二次試験・課題

※ 面接は実技試験の直後に行います。

ピアノ専攻

以下の 1)~6)を合わせて、60 分以上のプログラムを用意し、暗譜で演奏する。

試験日前日に演奏箇所を指定する。

- 1) F.Chopin のエチュードから任意の 1 曲。
- 2) 以下の作曲家のエチュードの中から任意の 1 曲。
F.Chopin, F.Liszt, C.Deubussy, S.Rachmaninoff, A.Scriabin, B.Bartók, I.Stravinsky,
K.Szymanowski, S.Prokofiev, G.Ligeti
- 3) J.S.Bach : Das Wohltemperierte Klavier 第 I 巻または第 II 巻から任意の 1 曲
(プレリュードとフーガ)
- 4) L.v.Beethoven : ソナタの中から任意の 1 曲 (全楽章)
- 5) ロマン派の作品の中から任意の作品 (複数曲でも良い)
- 6) 近代・現代の作品の中から任意の作品 (複数曲でも良い)

弦楽器専攻

伴奏者は、各自で同伴し、受験曲目票に伴奏者氏名を記入すること。

<ヴァイオリン>

以下の 1)と 2)を暗譜で演奏する。

- 1) N.Paganini : 24 のカプリス 作品 1 から任意の 1 曲 (No.24 以外は繰り返しなし)
- 2) 以下のコンチェルトの中から任意の 1 曲 (第 1 楽章または終楽章または指定された箇所)
 1. B.Bartók : 第 2 番
 2. J.Brahms : D-dur
 3. M.Bruch : 第 1 番 g-moll
 4. A.Dvořák : a-moll
 5. E.Elgar : h-moll
 6. H.W.Ernst : fis-moll op.23 (独奏部分から第 237 小節まで)
 7. A.Glazunov : a-moll (第 1 部 : アレグロの前まで、または 第 2 部 : アレグロから)
 8. E.Lalo : スペイン交響曲
 9. F.Mendelssohn : e-moll
 10. N.Paganini : 第 1 番 D-dur
 11. S.Prokofiev : 第 1 番 D-dur
 12. S.Prokofiev : 第 2 番 g-moll
 13. C.Saint-Saëns : 第 3 番 h-moll
 14. J.Sibelius : d-moll
 15. P.I.Tchaikovsky : D-dur
 16. H.Vieuxtemps : 第 5 番 a-moll (アダージョの前まで)
 17. H.Wieniawski : 第 1 番 fis-moll
 18. H.Wieniawski : 第 2 番 d-moll

<ヴィオラ>

以下の 1)と 2)を暗譜で演奏する。

- 1) J.S.Bach：無伴奏チェロ組曲の中から任意の楽章（繰り返しなし）
- 2) 以下のコンチェルトの中から任意の 1 曲（3～5 は第 1 楽章、または終楽章）
 1. F.A.Hoffmeister：D-dur 第 1 楽章（カデンツァ付）
 2. C.Stamitz：D-dur op.1 第 1 楽章（カデンツァ付）
 3. B.Bartók
 4. P.Hindemith：Der Schwanendreher（白鳥を焼く男）
 5. W.Walton

<チェロ>

以下の 1)、2)、3)をいずれも暗譜で演奏する。

1)、2)、3)の順に演奏すること。尚、演奏の途中でカットする場合がある。

- 1) 以下のすべてを演奏する。
 - スケール 4 オクターブ 一弓 8 音 C-dur と a-moll
 - 6 度の重音スケール 2 オクターブ 一弓 2 音 C-dur
 - 8 度のオクターブ 2 オクターブ 一弓 2 音 C-dur
- 2) J.S.Bach：無伴奏組曲 6 曲の中から任意のプレリュード 1 曲
- 3) 以下のコンチェルト等の中から任意の 1 曲（第 1 楽章または終楽章）
 1. L.Boccherini：B-dur
 2. A.Dvořák：h-moll
 3. E.Elgar：e-moll（1、2 楽章または終楽章）
 4. J.Haydn：第 1 番 C-dur
 5. J.Haydn：第 2 番 D-dur
 6. A.Khachaturian：e-moll
 7. E.Lalo：d-moll
 8. S.Prokofiev：第 2 番 e-moll op.125 Sinfonia Concertante
 9. C.Saint-Saëns：第 1 番 a-moll op.33
 10. R.Schumann：a-moll
 11. D.Shostakovich：第 1 番 Es-dur op.107
 12. P.I.Tchaikovsky：Rococo-Variations（主題と最終変奏を含めて 10 分程度にまとめる）
 13. S.Barber：op.22
 14. D.Kabalevsky：op.49
 15. S.Prokofiev：op.132 Concertino
 16. W.Walton

<コントラバス>

以下の 1)～3)の中から 1 曲を選び、暗譜で演奏する。

- 1) 任意のコンチェルトの第 1 楽章または終楽章（10 分以内）
- 2) 任意のソナタの任意の楽章（10 分以内）
- 3) 任意のバロックのソナタ 全楽章

出願書類記入上の諸注意

志願票の記入方法

1. 楽器略語・コード・・・「楽器略語・コード表」に従って記入する。
2. 受付番号（※印欄）・・・記入しない。
3. 氏名・・・・・・・・・・・・・戸籍名を楷書で記入する。姓と名に分け、フリガナをふる。
外国籍の場合はアルファベット名を併記する。
4. 性別・・・・・・・・・・・・・男、女を○で囲む（任意）
5. 生年月日・・・・・・・・・・・・・西暦で生年月日を記入する。
6. 保証人・・・・・・・・・・・・・原則として保護者を記入する。入学手続き書類の送付先になるので、住所、氏名、続柄、電話番号を必ず記入すること。
7. 受験者メールアドレス・・ 本学からのメールが受信できるよう、ドメイン解除設定可能なアドレスを記入すること。
8. 出願資格・学校所在地・学校名
・・・・・・・・・・・・・該当する番号を○で囲む。出身校の所在都道府県名および学校名を枠内に記入する。海外所在校在籍の場合は事前に入試係へ問い合わせること。
9. 入学後の実技担当希望教師名
・・・・・・・・・・・・・本学において決定するが、希望がある場合は、実技担当希望教師名を記入する。ただし、希望通りにならない場合がある。
10. 写真・・・・・・・・・・・・・タテ4cm×ヨコ3cm、正面上半身無帽、3ヶ月以内に撮影した背景のないものを、写真裏面に氏名を書いてから貼ること。「受験証」にも同じ写真を貼ること。
11. 障がいおよび配慮希望の有無・内容
・・・・・・・・・・・・・障がいがある場合は診断名および配慮希望の有無、内容を記入すること。
※任意、別紙可、可否には一切関係ありません。

受験曲目票の記入方法

1. 曲目は具体的・詳細に記入する。弦楽器専攻は、伴奏者の氏名を記入すること。
2. 出願後の受験曲目等の変更は認めない。

二次試験受験上の注意

1. 一次試験合格者には、受験にあたっての詳細を通知する。
2. 自分の演奏曲の楽譜（必要な場合）、受験証、筆記用具を持参する。
受験証を持たない者は試験場に入場できない。
3. 伴奏付きの楽曲は「無伴奏」で演奏してはならない。
伴奏者は受験者が準備すること。
4. 試験の直前に個人練習の時間を設けているため、それ以外に練習室の貸出しは行わない。
5. 受験を取りやめる場合は、本学まで必ず連絡すること。
6. 服装については特に指定しない。

入学手続、入学金・授業料等

書類の交付 二次試験の合格者には、入学手続書類（合格者心得）を合格発表の同日に速達で送付する。

入学手続期間 2027年1月8日（金）～1月22日（金）【郵送必着】

※締切日までに手続きを完了しない場合は、入学資格を失う。

- 提出書類等**
- 1) 「入学手続納付金払込用紙」の副票
 - 2) 誓約書（本学が指定する用紙）
 - 3) 身元保証書（本学が指定する用紙）
 - 4) 学籍台帳（本学が指定する用紙一葉・タテ7cm×ヨコ5cmの写真貼付）
 - 5) 写真（タテ4cm×ヨコ3cm）1枚
 - 6) 住民票または住民票記載事項証明書1通
（マイナンバーは不要。入学する本人のみ記載のもの、本籍の記載も必要）
 - 7) 保健調査票(予防接種歴確認書) 他
 - 8) 著作隣接権等の取り扱いに関する同意書

※手続きを完了した者には、「入学許可証」を交付する。

※入学手続に関する詳細は、「合格者心得」で通知する。

入学金・授業料等（2027年度予定額）

1. 入 学 金	160,000 円	（入学時のみ）
2. 教育充実費	300,000 円	（年額）
3. 授 業 料	1,445,000 円	（年額）
4. 施設設備費	390,000 円	（年額）
5. 学生会費	6,600 円	（年額）

- (注) 1. 1.2.の全額および 3.4.5.の半額（合計 1,380,800 円）が、通常の入学手続時に納入する金額である。総合型選抜（飛び級）の合格者は、初年次は入学試験の成績により特待生として授業料の全額または一部の学納金が免除される。手続書類送付時には、納入が必要な金額の納金票を送付する。なお、「特待生」の審査は、毎年度の実技試験等の成績に基づき毎年行われるため、翌年度以降は特待生から外れる場合もある。

授業料には専攻実技レッスン受講料と副科ピアノ、作曲理論ピアノ、作曲理論ピアノに代わる副科実技の各レッスン受講料（いずれも必修科目として規定学年で履修の場合）が含まれる。

2. 上記の他に以下のような受講料が発生する場合がある。
 - 外国人講師等の特別レッスン 10,000 円～15,000 円程度
 - 選択副科受講料 96,000 円（副科声楽 66,000 円）
 - 室内楽・二重奏ソナタ受講料 50,000 円
 - 教職課程受講料 高等学校教諭一種免許状 60,000 円
高等学校教諭一種免許状及び中学校教諭一種免許状 100,000 円

3. 経済情勢の変動等に応じて次年度以降の校納金については改定があり得る。

奨学金制度・学生会館

奨学金制度

成績優秀者または経済的な理由により就学が困難な大学生を対象に、以下の奨学金制度を実施している。飛び入試合格者は授業料全額免除となった場合、1年次に対象者とはならないが、2年次以降は対象者となる。

1. 本学独自の奨学金制度〔給付〕

◎桐朋学園音楽部門奨学金

向学心を持ちつつも、経済的理由で就学が困難な学生を対象とする。

1年ごとに選考を行い、授業料の1割から10割を年1回（10月）給付する。

原則として、日本学生支援機構奨学金（第一種）の算出基準に準拠、実状を考慮し決定する。

在学生を対象とする募集要項は、4月末に掲示する。

※ 特待生として〈授業料全額免除〉となった者は、当該年度の申請はできない。

◎桐朋学園音楽部門特別奨学金

成績の特に秀でた学生に対し給付される。

◎桐朋学園音楽部門芸術教育整備・拡充資金及び奨学基金奨学生

当該年度の入学試験で、秀抜なる成績を得た学生に給付される。

◎桐朋学園音楽部門同窓会奨学金（大学2年在学生対象）

桐朋学園音楽部門同窓会から、向学心があり心身ともに健全で、経済的理由によって修学が困難な大学2年生を対象に給付される。

◎チェロアンサンブル・サイトウ奨学金（チェロ専攻生対象）

当該年度の入学試験で、秀抜なる評価を得たチェロ専攻の学部学生に給付される。

◎桐朋学園音楽部門 留学支援 江崎スカラシップ

次世代の音楽界を担うことが期待される大学・大学院・ディプロマコース・大学院大学のピアノ・弦楽器専攻生を対象に海外留学支援のための奨学金が給付される。

対象者：ピアノ・弦楽器専攻生2名 給付金額：一人につき500万円

2. その他の奨学金 等

◎日本学生支援機構奨学金（国の奨学金、大学を通じて申請）

<https://www.jasso.go.jp/>

◎各都道府県・地方公共団体奨学金

◎企業、交通遺児育英会等の奨学金

◎国の教育ローン（日本政策金融公庫が取り扱う公的な融資制度）

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

学生会館

自宅通学が困難な女子学生・生徒のために、調布キャンパスより徒歩約 5 分（京王線調布駅から徒歩約 15 分）の場所に学生会館を用意している。

タイプ	防音ワンルーム型マンション
住戸面積	約 21 m ² （1 住戸当り）
仕様	ミニキッチン・バス・トイレ・エアコン等各室完備
住戸数	115 戸
入居費	月額 78,000 円
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7:00～23:00 まで練習可能 ・ 入居時に諸経費として、50,000 円が必要。光熱水費は自己負担。 ※経済情勢の変動等に応じて次年度以降の入居時の諸経費については改定があり得る。

2027 年度の募集について

- (1) 募集人数は約 30 名。希望者多数の場合は抽選とする。
（高校生、ディプロマ・コース生を含む）
- (2) 入居希望者は「学生会館入居願」（ダウンロードする書類）を入学試験志願票とともに提出すること。
- (3) 入居の可否については、入学手続期間に個別に連絡する。

